

(参考様式6)

農山漁村振興交付金（農山漁村活性化整備対策）
事業活用活性化計画目標評価報告書

平成30年8月20日作成

活性化計画名	長野県阿南町富草地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
長野県 阿南町	200000 202048	1	平成25年度～ 平成29年度	平成25年度～ 平成26年度
活性化計画の区域				
長野県下伊那郡阿南町（富草地区）				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率（%） B/A	備考
交流人口の増加	7.12%	13.41%	188.34%	

(コメント)

地域連携販売力強化施設として販売食材提供施設を整備したことにより地域食材の提供や加工による高付加価値化、観光拠点等の他施設との効率的連携により、町の北の玄関口として富草地区及び町全体の活性化が図られるとともに、計画目標である富草地区における交流人口の増加を達成することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
地域連携販売力強化施設	販売食材提供施設1棟			阿南町
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
(株)とみくさ	平成25年度	平成26年度	平成27年4月1日	
事業の効果 地域資源を活用した地域連携販売力強化施設として販売食材提供施設を整備し、既存農産物販売施設と連携・分担し地区農産物を直接販売、地元食材を活用した惣菜や加工品の販売に取り組むことが可能となった。さらに地元特産品販路の拡大、サフォークをはじめとする地区畜産物によるイベントの開催に施設を利用することや、観光拠点等の他施設との効率的連携を行うことにより交流人口の増加につなげることができた。				

3 総合評価

(コメント)

富草地区の活性化に大きく貢献しており、町としても事業導入に対して成果が得られたと思われる。今後も現在の状況を維持し富草地区の活性化を図るため、既存農産物販売施設及び観光施設と連携したイベントを実施するなど、交流人口の増加を図っていききたい。

4 第三者の意見

(コメント)

事業活用活性化目標に対して倍近い実績値があり、現在のところは成果が十分でている。観光振興検討委員会は町の観光振興事業に関する事項について検討するために設置されており、交流人口の増加、地域資源の有効活用についても検討している。地域連携販売力強化施設整備に伴い、既存農産物販売施設及び観光施設と連携しながら交流人口の増加に努めており、当委員会も協力しながら地域の活性化が図られることをさらに期待する。

観光振興検討委員会（伊東直幸委員長：祭り街道ドリーム新野代表）